

2024年1月25日

ADK マーケティング・ソリューションズ、PERSEFONI、Futures、
企業のカーボンニュートラル実現に向けて協業に合意
～脱炭素課題を、排出量算出から戦略立案、施策実行までワンストップで解決する
「カーボンニュートラル推進支援プロジェクト」を強化～

株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:大山 俊哉、以下「ADK MS」)は、脱炭素関連の課題を独自の手法で解決する「カーボンニュートラル推進支援プロジェクト」において、かねてより連携を行っている Futures Inc.(フューチャーズ:本社東京都三鷹市、Co-founder&Director:Mahadevan Ramachandran、以下「Futures」)に加え、新たに PERSEFONI(パーセフォニ:本社米国アリゾナ州、CEO 兼共同創業者:ケンタロウ・カワモリ、以下「パーセフォニ」と)との協業に合意しました。

本協業により 3 社が持つノウハウを集結し、「カーボンニュートラル推進支援プロジェクト」を強力に推進していくことで、企業における脱炭素課題の解決を支援してまいります。

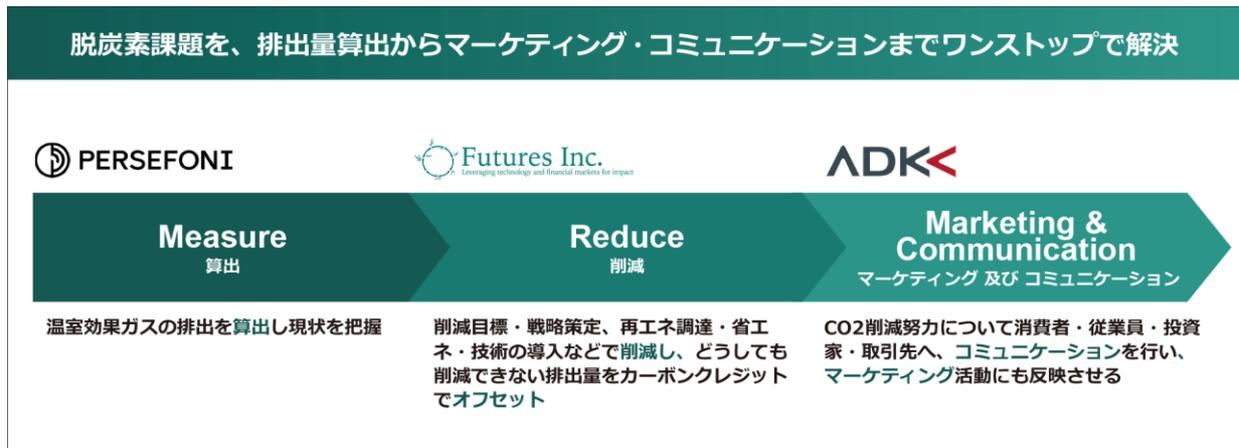


気候変動問題はますます深刻化し、世界各国において脱炭素に向けた取り組みが加速しています。日本でも、各企業が温暖化のリスクや解決の機会を認識し、積極的な対策を行うことが求められています。その中で、脱炭素への具体的な取り組みを企業が持続可能なかたちで継続するためには、最終的には事業としての成長と連動させることが不可欠です。また、これを具現化するにあたっては、サステナビリティ領域の戦略立案から施策実行までワンストップでの支援が重要といえます。

ADK MS はこれまで、気候変動の問題解決を専門とするスタートアップ Futures とともに、顧客の行動変容を促し、企業の収益を高めることを目的とした活動を通じて、脱炭素に関連する様々な課題と向き合ってきました。

このたび新たに、企業向け温室効果ガス排出量算定システムで世界大手のパーセフォニとの協業によりプロジェクト体制の拡充を図り、「カーボンニュートラル推進支援プロジェクト」の起点となる炭素会計の領域を強化し、よりグローバルな観点で脱炭素課題を解決するマーケティングに取り組んでまいります。

■「カーボンニュートラル推進支援プロジェクト」提供体制



本協業によって体制が強化されたことにより、ADK MS としてより多くの企業の脱炭素課題と向き合うことが可能になりました。温室効果ガス排出量の測定・管理をはじめ、脱炭素化のためのコンサルティングおよび脱炭素に関連する戦略立案、実行、マーケティングまでのワンストップソリューションの提供を通じて、企業におけるサステナブルな活動の見える化を支援するとともに、生活者一人ひとりが主体性を持って脱炭素につながるアクションができるよう、様々な取り組みを推進していきます。

ADK MS は今後も、世界的な脱炭素の潮流を注視し、カーボンニュートラルの視点からクライアント企業の継続的な事業成長と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

<PERSEFONI 会社概要>

パーセフォニは、気候変動管理・炭素会計プラットフォーム(GMAP)のリーディングカンパニーです。企業や金融機関は、国際的な炭素会計基準である PCAF や GHG プロトコルに対応する当社の SaaS 型ソリューションを利用することにより、国内外のステークホルダーや規制当局が求める気候変動に関する情報開示業務を、高い信頼性、透明性、利便性をもって行うことができます。パーセフォニのプラットフォームは、「炭素分野の ERP(経営資源を統合的に管理し、経営の効率化を図る手法)」であり、スコープ 1 から 3 までの(自社や国内外のサプライチェーン全体での)炭素管理の一元化を実現し、企業は従来の経理業務と同様の厳密さと信頼性をもって、炭素会計・管理業務を進めることができます。

・ウェブサイト: <https://www.persefoni.com/ja/>

<Futures Inc 会社概要>

Futures Inc.は、「Leave the world a bit better than we found it (今より少し良い世界を次の世代に残せるように)」をビジョンとして掲げ、気候変動と所得格差の問題解決を目指すソーシャル・ベンチャー企業です。国連での経験を活かし、日・印の 2 人が 2019 年に設立。カーボンオフセットプロジェクト開発、およびカーボンアドバイザーの 2 つの事業を展開しています。

当社は、日本では数少ない開発途上国でのカーボンオフセットプロジェクトを自社開発する日本企業です。高品質で信頼性の高い自然由来クレジット(植林・マングローブ)、クリーンクックストーブクレジット、農地土壌炭素クレジットなどを、クライアント企業の調達基準に沿って共同開発・提供が可能です。また、EU ETSをはじめとする排出権取引制度、カーボンニュートラル製品・サービス、カーボンオフセットの深い知見を活かし、国内上場企業に対するアドバイザー実績も有します。

・ウェブサイト: <https://www.futuresinc.jp/>

<サステナビリティ・ソリューショングループについて>

サステナビリティ・ソリューショングループは、ADK MS EX デザイン本部 EX コンサルティング局の組織です。EX デザイン本部は、「ワクワクする顧客体験」の創造をミッションに、顧客体験向上における課題を見極め、解決策や方針を策定し、ソリューションを企画します。また、これら一連のプロセスをクライアントとともに伴走型で取り組みます。

サステナビリティ・ソリューショングループは、コンサルティングからエグゼキューションまで、クライアントのサステナビリティ領域の業務推進を支援。「クライアントのビジネス課題」と「社会課題」を同時に解決していくことを目指しています。

<株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ 会社概要>

マーケティング領域全般における統合的なソリューションをフルファネルで提供。2021年に始動した事業ブランド「ADK CONNECT」がフラッグシップとなり牽引するデジタル&データドリブン・マーケティング領域では、専門性の高いスペシャリストが組織横断で連携し、クライアントのビジネス成果に貢献する「価値ある顧客体験」をご提案します。

・ADK MS ウェブサイト <https://www.adkms.jp/>

・「ADK CONNECT」について <https://www.adkms.jp/adk-connect/>

本件に関する問合せ先

株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ

EX デザイン本部 EX コンサルティング局

サステナビリティ・ソリューショングループ 有泉/原口 e-mail: Sus_Sol_prj@adk.jp

株式会社ADKホールディングス

経営企画本部 PR・マーケティンググループ 齋藤/丸山 e-mail: mspr@adk.jp